

会 議 録

会議名 (審議会等名)		第 1 9 8 回 相模原市都市計画審議会				
事務局 (担当課)		まちづくり計画部 都市計画課 電話 0 4 2 - 7 6 9 - 8 2 4 7 (直通)				
開催日時		平成 2 7 年 5 月 2 8 日 (木) 1 4 時 3 0 分 ~ 1 6 時 2 5 分				
開催場所		相模原市民会館 2 階 第 2 大会議室				
出席者	委員	1 5 人 (別紙のとおり)				
	その他	0 人				
	事務局	1 1 人 (都市建設局長、まちづくり計画部長、都市計画課長、 他 8 人)				
公開の可否		可	不可	一部不可	傍聴者数	4 人
公開不可・一部不可の場合は、その理由						
会議次第		(1) 第 7 回線引き全市見直しについて (継続審議)				

審 議 経 過

審議会の冒頭、出席委員の人数が定足数に達していることを確認した。

主な内容は次のとおり。(は会長の発言、 は委員の発言、 は事務局の発言)

1 議案1号 第7回線引き全市見直しについて(継続審議)

津久井地域に関して、人口要件の点から非線引きとすることは理解できる。今後、駅前や集落における人口減少対策を行っていく必要があると思うが、市ではどのように考えているのか。

小委員会でも、津久井地域の活性化の必要性は認識されていた。人口減少対策は、全国的な課題であり、国においても、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」が策定され、地域が主体となった地方版総合戦略の策定が努力義務とされている。本市でも「まち・ひと・しごと創生本部」を立ち上げて津久井地域における高齢化・過疎対策についても全庁的に検討を進めていくことになっており、都市計画の立場からも、これらの課題に取り組んでいきたいと考えている。

津久井地域の地元団体が行ったアンケート調査によると、人口減少対策としては、就労の場を創出することや、交通インフラを改善することなどの施策が必要であるという結果が示されている。この点については市も認識していると思うが、こうした観点からの検討も今後必要ではないか。

また、津久井地域のまちづくりで具体的に検討を進めていることはあるのか。

相模湖駅周辺では、土地の流動が進んでいないという問題があることから、地元が組織をつくり、議論を重ねている。昨年秋からは、市の担当者も議論に参加しており、地権者の意向調査やまちづくりアドバイザー制度の活用等を通じて、地元と一緒に活性化について考えていきたい。

「提言概要」の「緑住集落地区については商店や診療所等を歩いて暮らせる範囲へ集約する」という考え方は賛成である。生活者の目線で見ると、現在郊外部では買い物弱者が増えているように思える。最近、川尻大島界に大規模な商業施設等が立地して自動車利用での買い物は便利になったが、一方で近隣の小さな商店は淘汰されていくことになるように思う。自動車が使える人や元気な若者は問題ないが、自家用車が利用できない高齢者等は、歩いて遠くの商業施設まで行くことになり、苦勞されている方もいるようだ。

川尻大島界は現在、市街化調整区域に周囲を囲まれているため、住宅を建設することが出来ないが、商業施設周辺に住宅を建設できるようにすれば、「歩いて

暮らせる社会」が実現できるのではないか。

買い物弱者対策もまた、全国的な問題であり、高齢者はインターネットショッピングなどの利用も困難な場合もあるのでなおさらのことではないか。大規模な商業施設が撤退する可能性もあるので注意が必要だが、いずれにせよ重要な視点として認識している。

地域活性化について、シャッター通り解消のため、民間活力を活用するという考えは良いが、津久井や相模湖では合併後、既に1,000人、2,000人単位で人口が減少している。地域の活性化を図るにしても、そもそも人がいない。このような状況で施策を実施して、うまくいくのだろうか。

公共交通や道路の整備で人が行き来できるようになれば良いが、実際のところ、なかなかはかどらない。緑区の非線引き地域については、市としても重点的に施策を実施していかなければならないと思う。緑住集落地区の問題も含め、土地利用や人口増に向けた取り組みを進めていく必要がある。

津久井地域の活性化は難しい問題だが、重要な提言であることに異論はない。

今回配布された「概要」は大変わかりやすくまとめられている。しかし、相模原と直接関係がない写真が一部に使われていることから、もう少し市民に身近なものがよいのではないか。

概要については、可能な範囲で、市内の写真を使用するよう修正する。

【審議結果】

(1) 議案1号 第7回線引き全市見直しについて(継続審議)

出席委員総員の賛成により原案(第7回線引き全市見直しに関する提言(案))を承認した。

(提言の軽易な文言や概要版の写真の修正については、会長に一任された。)

以 上

第 1 9 8 回相模原市都市計画審議会委員出欠席名簿

区 分	役 職 名	氏 名	備 考	出欠
学識経験のある方	青山学院大学社会情報学部教授	飯島 泰裕		出席
学識経験のある方	麻布大学生命・環境科学部 環境科学科教授	伊藤 彰英		出席
学識経験のある方	東海大学工学部教授	加藤 仁美		出席
学識経験のある方	多摩美術大学美術学部教授 環境デザイン学科長	田淵 諭		出席
学識経験のある方	明星大学理工学部教授	西浦 定継	副会長	出席
学識経験のある方	東京工業大学 大学院総合理工学研究科 人間環境システム専攻教授	屋井 鉄雄	会 長	出席
学識経験のある方	相模原市農業委員会会長	山本 国孝		欠席
学識経験のある方	相模原市農業協同組合専務理事	小清水 忠雄		欠席
学識経験のある方	相模原商工会議所専務理事	座間 進		欠席
学識経験のある方	公益社団法人神奈川県 宅地建物取引業協会常務理事	大塚 亮一		出席
市議会議員の代表	相模原市議会議員	小野沢 耕一		出席
市議会議員の代表	相模原市議会議員	金子 豊貴男		出席
市議会議員の代表	相模原市議会議員	栄 裕明		出席
市議会議員の代表	相模原市議会議員	野元 好美		出席
関係行政機関の職員	国土交通省関東地方整備局長	越智 繁雄	代理出席 (委任状提出)	出席
関係行政機関の職員	神奈川県警察本部交通部長	常盤 一夫	代理出席 (委任状提出)	出席
市の住民の代表	相模原市自治会連合会会長	田所 昌訓		欠席
市の住民の代表	公募委員	小室 博		出席
市の住民の代表	公募委員	長谷川 ゆかり		出席